

第3回委員会でのご意見とその対応

項目	No.	意見の概要	対応
構成について	2	<ul style="list-style-type: none"> 第2章(課題)と第3章(構想)との繋がりが分かりにくい。 「渋滞の解消」は手段であり、方針の最初にあるのはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> 課題と構想の繋がりをできるだけ分かりやすくした。 「市の活性化」を方針の最初に移動した。
	3	<ul style="list-style-type: none"> 渋滞を解消の手段としてはまちを寂れさせる以外にない。渋滞解消は目的でなく、渋滞解消によってまちに活力を与え、魅力的にする、経済や産業を発達させる、そうしたことが目的となる。 	<ul style="list-style-type: none"> 意見のとおりであるが、市民は事象への対応を求められており、「渋滞解消」の項目は残した。ただし、順番については「市の活性化」を最初とした。
	4	<ul style="list-style-type: none"> ハードとソフトが入り組んだ構成になっており、分かりにくい。ハード面とソフト面を分けて記述したほうが良い。 滋賀県の交通ビジョンとの整合性はとれているか。 	<ul style="list-style-type: none"> 本構想はハードとソフトを含めたサービスの提供と考えており、ハードとソフトが絡み合って構想は成り立っている。 広域交通で県の交通ビジョンを踏まえている。
	5	<ul style="list-style-type: none"> 最初に全国・世界、次に近隣市町、最後に市内交通等階層別に分けたらどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> グルーピングの問題と思うが、やはり市の基本である市内交通を最初とする。なお、効果についてはグルーピングを行った。
	8	<ul style="list-style-type: none"> 「生活の中でネットワークをどう考えるか」大きな意味でまちづくりを考えるポイントを冒頭に盛り込むことが必要ではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 冒頭に「生活、産業、安全の観点から移動性の確保」という問題意識を盛り込んだ。
パブリックコメント等について	1	<ul style="list-style-type: none"> パブリックコメントへの提示は、素案全体か、あるいは概要版か。 	<ul style="list-style-type: none"> 構想(案)に対するパブリックコメントであり、素案全体を提示する。
	6	<ul style="list-style-type: none"> 企業のみを実施するのか 構想(案)のみでは分かりにくい。ポイントを絞って投げかけをしてはどうか。 課題や解決策を分かりやすくしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> すべての市民を対象。 今回はあくまで構想案についてであり、個別テーマの投げかけは行わない。 できるだけ課題や解決策を分かりやすく表現した。
	7	<ul style="list-style-type: none"> パブリックコメントの実施方法は市民を集めて実施か、ネットか、資料の閲覧か、それによって意見の出方が違う。 ホームページへのアクセス数は調べられるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ネット(市ホームページ)と資料の閲覧による。 ホームページ全体しか分からない。

	9	<ul style="list-style-type: none"> 野洲市に住んでおられる方の意見をもらうことは重要である。 	<ul style="list-style-type: none"> 市民懇談会やまちづくり井戸端座談会の場においても参加者向けに説明を行った。
安全・安心について	10	<ul style="list-style-type: none"> 安全・安心の確保について、児童や高齢者に限らず、障がいのある方やベビーカー利用者等、交通弱者すべてを対象とすべきでは。 市内の橋梁の点検や補修といった対策もこの安全・安心に含まれるか。 	<ul style="list-style-type: none"> すべての人が使いやすいユニバーサルデザイン化を進めることとしている。 維持管理の問題として、橋梁の長寿命化に取り組んでいく。
	12	<ul style="list-style-type: none"> 防災の観点は、いかに現場に早く到着できるかといった視点が入っており、これでよいと思う。 	
構想と時間軸について	11	<ul style="list-style-type: none"> 企業は、時間軸が明示されないと投資に向けた動き、新たな事業展開ができない。構想の中にも時間軸を明示できないか 具体的に書けるところは書いていただきたい。構想の効力も上がってくる。「早急に」「喫緊の課題」などの表現もあるのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 今回の構想では困難であるが、今後、国道8号バイパス、大津湖南幹線、篠原駅の橋上化等、順次取り組みが進められており、事業主体と協議し、できるものについては時間軸を明示したい。 県において平成25年3月末を目途に主要な県道に係るアクションプログラムを策定中であり、具体的な路線名について年限を明示できるものは明示する。 関連計画に、現在書けるところは書かせてもらっている。
中心市街地の活性化について	13	<ul style="list-style-type: none"> 中心市街地の活性化といった視点はどうか。まちの賑わいやまちの魅力を高めるためには重要な要素と考えているが。 	<ul style="list-style-type: none"> 関連計画の(3)交通結節点「野洲市中心市街地整備計画」に、道路交通網のイメージ図を掲載している。
第3回委員会意見への対応について	14	<ul style="list-style-type: none"> 委員意見への対応について、委員長の確認を得て、パブリックコメントを実施すること。 	<ul style="list-style-type: none"> パブリックコメントの案について委員長の確認を得ました。